

新規事業開拓グループ

平成28年度グループ活動報告

1 活動目的

シーズ情報を精査しKIT21 会員ニーズにかなう新規事業化テーマの創出

2 活動実績

(1) グループ会議 リーダー 佐藤正美 (佐藤技術サポート) ファシリター 吉村光雅((株)光文堂)

No.	日時	議事	参加者	備考
1	H28. 4.8(金) 18:00～19:30 ビューポートくれ	第1回グループ会議 ・放竹材活用協議 ・総会発表資料検討 ・先進企業訪問先検討、エコ照明報告	9名	
2	H28. 5.13(金) 18:30～20:00 ビューポートくれ	第2回グループ会議 ・総会準備打合せ ・エコ照明報告 ・先進企業訪問先検討	7名	
3	H28. 5.19(木)	平成28年度総会参加 ・ものづくり講演会 ・総会 ・H24年度活動報告・H25年度活動計画 ・交流会		総会参加
4	H28. 6.10(金) 15:00～20:00 ビューポートくれ	第3回グループ会議 ・総会報告 ・先進企業視察候補選定 ・エコ照明報告 ・グループ会計報告	8名	
5	H28. 7.8(金) 18:00～19:30 ビューポートくれ	第4回グループ会議 ・役員会報告 ・先進地視察準備検討 ・エコ照明報告 ・ トマト蔓おろし進捗 ・筆洗浄装置検討	7名	
6	H28. 8.19(金) 18:00～19:30 ビューポートくれ	第5回グループ会議 ・先進企業訪問打合せ ・傷病者搬送補助具報告 ・エコ照明活動報告	6名	
7	H28. 9.9(金) 7:30～17:00 ビューポートくれ	第6回グループ会議 ・役員会報告 ・エコ照明報告 ・筆洗浄装置検討 ・情報交換	6名	
8	H28.10.24,25(金)	第7回グループ会議 ・先進企業訪問 グリーンパワーうなん、松江バイオマス発電所 細田企画、たたら製鉄(たたらと刀剣館)	12名	先進企業視察を7回 グループ会議に充て る
9	H28. 11.11(金) 18:00～20:00 ビューポートくれ	第8回グループ会議 ・忘年会場所・日程検討 ・エコ照明報告 ・エアバックの利用検討 ・アイデアコンテスト掘起こし ・先進企業訪問会計報告	9名	
10	H28.12.9(金) 18:00～18:30 ビューポートくれ	第9回グループ会議 ・情報交換 ・会議終了後、忘年会(鳥八)	9名	
11	H29. 1.13(木) 18:00～20:00 ビューポートくれ	第10回グループ会議 ・メーカーによる電気料金低減システムの説明会 ・エコ照明進捗 ・アイデアコンテスト掘起こし ・情報交換	9名	
12	H29. 2.24(金) 18:00～19:50 ビューポートくれ	第11回グループ会議 ・役員会報告 ・放竹林活用協議 ・エコ照明報告 ・アイデアコンテスト掘起こし ・エアバックの利用検討	10名	
13	H29. 3.17(金) 18:00～19:50 ビューポートくれ	第12回グループ会議 ・放竹林活用協議 ・エコ照明報告 ・アイデアコンテスト審議 ・エアバックの利用検討 ・平成28年度活動報告、活動計画について	6名	

(2) 新規事業推進事項

昨年度に引き続き「省エネ」をキーワードとしながら、今年度も商品化に主眼をおき、5件の検討テーマ取り上げた。その結果、商品化が1件、次年度に向けた商品化の可能性を1件取り上げることができた。

① 竹資源の有効利用

- ・竹原地区の放置竹林の利用について、火力発電所の混焼燃料、あるいは企業のボイラー用燃料に限定し、チップを販売・供給するための仕組みづくりを行った。
- ・竹材を切り出す工程でコストがかかり、利益を生むことが困難であるため、地域住民・若者によるボランティア活動を推進する。このため、行政を含めたシステムづくりが重要である。
- ・このシステムづくりにより、モデル事業としての位置けを目指す。継続審議

② エコ照明システム開発協力

環境・エネルギー企画（濱田企画委員）からの提案により、メンバーを募って新規事業開発グループ内のサブグループを発足して検討を始めた。
現在はKITメンバー及び外部協力者による構成で別途に協議を行っている。
試作は完成しており、今後実証試験を行う。

③ エアバック用途検討

解体自動車から出るエアバックシートの再利用について用途を検討した。
現在、介護用グローブ、エコバックとしての活用を検討中。

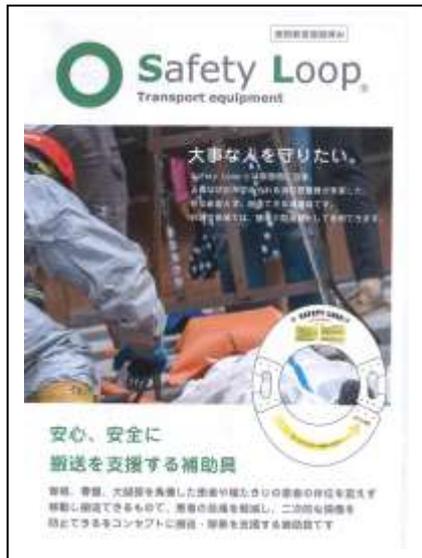
④ 書道筆洗浄装置

書道筆を洗浄する装置について、販売先、洗浄方法を検討した。超音波洗浄式や噴射水力式、流体素子による方法等が挙げられた。この中でも、流体素子による方法は安価で構造も簡単であるため、次期無補助金に応募の上、進めることとなった。

⑤ 傷病者搬送補助具の商品化

傷病者を安全にかつ、容易に搬送するための補助具について商品化を行った。
(株)光文堂 吉村社長で商品化を終え、今年度主として消防署等の緊急搬送用向けに販売を行う。





(3) 先進企業訪問

- ・参加者： 12名
- ・実施日： 10月24, 25日(月、火)

① グリーンパワーうんなん

- ・場所： 島根県雲南市加茂町南加茂 1204
- ・実施日： 10月24日(金) (9:40~12:00)

7社連合による合同会社構成であり、里山の間伐材の収集からバイオマス燃料としてチップ化したものを地元のボイラー熱源用として定量供給している。(5か所 1940Ton)
特徴的なことは、自治体も関与し、地域住民の協力を得て原材料の収集を行っていることである。

これは「木の駅プロジェクト」と呼ばれ、現在では全国100か所活動しているとのこと。ここでは300名が登録しており、一人当たり10Ton/年搬出できるようである。

例えば1Ton運んでくると¥6000で買い取ってくれるが、現金は¥2000で¥4000が里山券で発行され地元の店舗で使用できるようにしている。

このようなシステムにより、里山の再生、地方創生、エネルギーの地産地消、雇用創出、林業の活性化等の効果が得られている。



グリーンパワーうんなん勉強会



木材の自然乾燥風景

② 松江バイオマス発電株式会社

- ・場 所：島根県松江市大井町 899-7
- ・実施日：10月24日（13:30～15:00）

3社の出資で昨年設立し、今年6月から商業運転稼働

発電量 6250Kw（一般家庭12000世帯）

原材料 国産未利用材(90%)、製材残材(10%)、パームヤシ殻(適宜)

売電価格 @32/Kwh(未利用材)、@24/Kwh(一般材)

木質チップ約11Tonから430℃・60気圧の蒸気に変換してタービンで6250Kwの発電量を得ている。



松江バイオマス発電(株)敷地にて

③ 株式会社細田企画

- ・場 所：島根県西伯郡南部町天萬 1937
- ・実施日：10月25日（9:30～12:00）

各種機械装置の設計・製造をおこなっており、石膏ボードリサイクル装置はオンリーワンの技術。ローラーの押しつけで紙と石膏を剥がし、スクリーコンベアで分別。

単純な機構で効率よく処理している。

その他、コンテナや害獣から作物を守る柵(イノガード)がエキスパンド方式で工事が簡単なものもあった。



細田企画勉強会



石膏ボードリサイクル装置

④ たたら製鉄刀剣館

- ・場 所：島根県仁多郡奥出雲町横田 1380-1
- ・実施日：10月25日（14:30～15:30）

製鉄のしくみ、工程等を学んだ。人の手を加えた古来の技術はそれなりの趣や品質の良さがあり、現代の技術でも難しい部分があると思われた。

3 まとめ

平成28年度は、KIT21 濱田企画委員からの提案や山崎コーディネータからのテーマの検討、あるいはアイデアコンテストのアイデア掘り起こし協議等を行った。

メンバーの方々は商品化に向け惜しみない努力をされたが、商品化に結び付いたものは多くなかった。メンバーの興味あるテーマについては当グループ外での活動があり、商品化の可能性が出れば新たなグループの結成が期待される。

今後、視点を変えてテーマを策定し、多くの参加者による活発な意見交換の場を持ち、活力のある活動を目指したい。

新規事業開拓グループ

平成29年度グループ活動計画

1 活動目的

前年度を継承し、技術分野、業種を問わず、自社及びグループ会員共通の短期・中期的で実現可能な事業化テーマについて、シーズ・ニーズを精査して、必要に応じてビジネスプランを作成して、グループ会員の新規事業創出や実践グループの創出を図る。

2 事業計画

(1) **グループ会議** 原則として、毎月第2金曜日開催(18.00~19.30)とする。

①先進情報の収集と共有

②シーズの具現化

特許、研究開発成果等、及びアイデアコンテストの成果からの取組み

③ニーズの発掘(会員、会員外)とマッチング討議

④継続審議事項の推進

・竹資源の有効利用と環境保全のモデル化の推進

・エアバックの用途検討

⑤新規テーマ策定(通期)

・新規バーベキューコンロ開発協力

⑥メンバー各社の抱える課題を持ち寄り検討、討議

(2) **先進企業訪問**

(企業あるいは研究機関)

候補地：未定

(3) **講演会等**

候補テーマ：セミナー等

3 その他

(1) **連絡先**

佐藤技術サポート

TEL 080-5234-1385

佐藤正美

(2) **活動費**

・KIT21 補助金申請 ￥40,000/年

・グループ会費 1社 ￥10,000/年

グループリーダー及びサブリーダーの任期終了により、次期候補者を募集

[グループ参加者]

No.	企業名等	役 職	氏 名	得意技術や主力製品
1	テイヨー(株)	製造部長	笹井正温	樹脂押出成形
2	(株)濱田製作所	取締役会長	白鷹常和	環境プラント、食品機械メーカー
3	(株)カワケン DMC	代表取締役	川北勇	建設業
4	呉金属熱錬工業(株)	社長室付	長谷川文雄	金属加工(熱処理)
5	(株)光文堂	代表取締役	吉村光雄	毛筆製造、販売
6	広島メタル&マシンリー	部長	谷 厚	化工機(化学プラント他)製造
7	三工電機(株)	代表取締役社長	上川哲治	船用制御盤製造、販売
8	呉精器工業(株)	代表取締役	中里嘉孝	船用機器製造、販売、修理
9	古田・田村特許事務所	弁理士	田村善光	特許事務所
10	(株)ミットヨ広島事業所	総務部長	中岡正信	計測機器製造、販売
11	中国化薬(株)		新規担当者	火薬、化成品、医薬品原体製造
12	(株)テラモト	代表取締役	寺本禎之	製缶加工
13	(株)ワゴージェニアリング	代表取締役	清水千備	機械設計
14	ビッグアイ(個人)	代表者	野村長宏	コンサルタント
15	(有)高岡工業	代表取締役	高岡雅則	船用艀装品製造、修理
16	三起鉄工(株)	専務取締役	中向政彰	水処理(汚泥)処理装置製造
17	(株)呉匠	代表取締役	角 秀司	試作品(精密機器)製造
18	(株)荒谷商会	専務取締役	和田孝美	自動車解体、パーツ販売
19	佐藤技術サポート	代表	佐藤正美	機械設備設計、技術コンサルタント
20	個人会員		廿日出郁夫	
21	東邦電気工事(株)	代表取締役	加二谷恵	電気工事
22	呉工業高等専門学校	教授	山脇正雄	電気情報工学 オブザーバー
23	(公財)くれ産業振興センター	コーディネーター	山崎均	オブザーバー

[特別参加者]

1	(株)ベクトル伸和	課長	坂本佳己	機構部材、搬送、架台
2	ハマダベンディングサービス(株)	会長(KIT企画委員)	濱田一三	精密曲げ加工
3	ハッピーおがわ	専務	佐周原義則	マットレス、ユニバーサル衣服、補装具